



より良い町政をめざして

一般質問



ハウス事業の補助率を上げる事は出来ないものか。

町長＝ハウス事業の補助率については、昨年度の66・6パーセントから76・6パーセントに嵩上げしてある。



森山 進議員

ハウス事業の補助率アップはできないか。

町長 昨年度から10パーセント嵩上げしている。

町長＝今期の製糖から利用料金が、これまでのトン当たり4769円から5000円に改正される。組合員の研修については毎年製糖開始前に安全操作や点検作業等の研修を行い、安全な収穫作業や事故防止に努める。

ハーベスター料金の見直し、組合員の研修については。

町長＝現状においては、集落営農を基本とした、現存する個人の所有する機械や時間を有効利用する生産者相互の連携について協議を進め、受託組織の育成に努める。

機械銀行は出来ないものか。



老人ホームの建て替えは。

町長＝当初の整備から40余年が経過し、施設整備の改善、建て替えは喫緊の課題となっていきます。財源や施設整備、運営など、検討している。

町長＝共用部屋には設置しておりますが、居室部分の整備は遅れている。総合的な整備により快適な居住空間の整備を関係機関に要望する。

老人ホームのクーラー設置は。



知名中学校図書室2階窓のカーテンの設置は。

町長＝上部の窓は排煙窓となつており、カーテンが設置されていません。カーテンの設置や遮光シートの取り付けが必要である。外部からの遮光対策を検討して設置する。

町長＝本年度開催の生涯学習フェスティバルは、終日の行事を午後の半日に集約して開催。町職員への参加呼びかけや関係機関への案内状発送、民生委員への案内や区長会を通じて全戸チラシ配布、防災無線による放送、区長による字内放送を行った。今後の対策としては、集客力のある魅力あるイベントとしてさらに改善していく。

町長＝現在、町営住宅の管理戸数は19団地241戸です。雨戸のある団地が13団地143戸となっています。公営住宅長寿命化計画の中で検討していく。